議会懇談会を開催しました。

令和４年度議会懇談会を１１月１１日(金)、１４日(月)に開催しました。

今回は初の試みとして、市内で活動をする団体とテーマを設けて懇談を行いました。

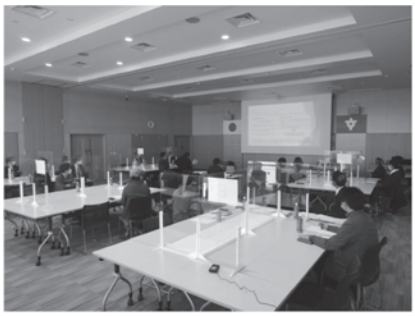
11日は、「オアシスパークの利活用について」をテーマに、オアシスパークからゆめまちづくり協議会の皆様と一般社団法人オアリパの皆様、１８名にご参加いただきました。

１４日は、「これまでの活動を通じて感じてきた砂川の目指すまちづくりへの提言について」をテーマに、砂川青年会議所の皆様と砂川商工会議所青年部の皆様、２２名にご参加いただきました。

両日ともに、各団体の活動をわかりやすく紹介をしていただき、その後、各グループに分かれてテーマについて懇談を行いました。グループごとの懇談では、いろいろなアイデアや意見等が出され、充実した懇談を行うことができました。

今回の懇談で寄せられたご意見等については、定例会での一般質問や委員会での質疑などを通じて、市政における取り組むべき課題として解決や改善に向けて一生懸命取り組んでいきます。

今後とも、市民の皆さんに身近で開かれた議会の推進に努めてまいりますので、議会活動に対するご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



議会懇談会実施報告書は、市議会ホームページでご覧いただけます。

また、報告書は市役所（エントランスホール）、公民館、図書館、市立病院、地域交流センターゆうに置いてありますので、ご自由にご覧ください。

編集後記

令和４年の今年の漢字が発表され「戦」が選ばれました。今年の漢字は、公益財団法人日本漢字能力検定協会がその年の世相を表す漢字一字とそその理由を全国応募し、毎年発表しているものです。

協会によれば、応募者が「戦」を選んだ理由として、ウクライナ侵攻、北朝鮮の相次ぐミサイル発射などにより戦争を意識した年であったこと、円安・物価高・電力不足や感染症など、生活の中で起きている身近な戦い、サッカーW杯や北京冬季五輪の熱戦、野球界での記録への挑戦に関心が集まったことが挙げられていました。これは、私自身の実感とも一致します。

なお、二位が「安」だったのは、人々の「安心・安全」や「物価安」への願いが込められているものと想像します。

今号には、市内で活動する団体とテーマ設け懇談した「議会懇談会」の概要を掲載しました。

参加いただいた皆様には改めて感謝申し上げます。今後も多くの市民の皆様と語り合いたいと思います。

令和５年が皆様にとって幸多き年となりますよう祈念申し上げ、後書きとします。

（武田）

議会広報編集委員会

委員長　増井浩一
副委員長　増山裕司
委員　佐々木政幸
委員　武田真

※市議会だよりは資源保護のため植物油インキを使用しています。